

2019年度  
(第1四半期)

## 広貫堂グループ IR情報

### 株式会社 広貫堂

#### ○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

売上面では、43億200万円となり前年同期比101.3%、計画比102.4%でした。  
これは昨年に引き続き、医薬品製造受託事業が堅調に推移した事が主な要因となります。  
収益面では、2億4,300万円となり前年同期比85.5%、計画比350.9%でした。  
計画を上回った主な要因は、販管費が計画に対して下回ったことによるものですが、大部分は計上月の後倒しによるものであり、通期においては計画通りの着地になる見込みです。

(事業運営面)

既存受託品目の高品質で安定的な供給、新規取引先開拓および新規受託品目獲得に注力しております。

#### ○ 課題への取組み

・「既存事業での更なる収益力の向上」のため、工場稼働率の向上、販管費のコストコントロールに注力してまいります。  
・全社を挙げて顧客の求める「差別化できる技術・製品」の創出を推進してまいります。

#### ○ トピックス、適時情報

・6月24日開催の第105回定時株主総会にて取締役・監査役が選任されました。  
代表取締役 CEO: 塩井保彦  
取締役: 境井洋 濟木育夫 宇多雅美 清水 隆司 中尾哲雄 小沢伊弘 新田八朗 阿部武夫  
監査役: 吉岡毅 佐伯康博 桶屋泰三

#### ○ 業績の概況 (広貫堂・単体) (第1四半期、2019年4月～2019年6月) (千円)

|      | 2016年度    | 2017年度    | 2018年度    | 2019年度    |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 売上高  | 3,141,060 | 3,419,291 | 4,244,414 | 4,301,805 |
| 経常利益 | -251,309  | 53,444    | 284,343   | 243,122   |

### 広貫堂グループ

#### ○ 連結経営成績に関する定性的情報

連結売上高は、47億4,700万円となり、前年同期比101.9%、計画比101.8%でした。  
収益面では、2億2,200万円となり、前年同期比81.0%、計画比280.6%となりました。  
売上、収益の主な理由は単体における理由と同様となります。  
引き続き、収益性増加のため、工場稼働率の向上、販管費のコストコントロールに取り組んでまいります。

#### ○ 業績の概況 (広貫堂グループ・連結) (第1四半期、2019年4月～2019年6月) (千円)

|      | 2016年度    | 2017年度    | 2018年度    | 2019年度    |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 売上高  | 3,868,484 | 4,022,184 | 4,654,385 | 4,747,089 |
| 経常利益 | -250,439  | 78,543    | 274,009   | 221,950   |

2019年度  
(第1四半期)

## 広貫堂グループ IR情報

グループ各社

### 日本薬剤 株式会社

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

売上高は前年同期比101.7%の13億4,900万円となりました。

経常利益は前年同期比302.8%の1,800万円となりました。

(事業運営面)

今年度の経営目標である

◎価格訴求型と価値訴求型の両輪でPBを展開する。

◎これまでの成功体験を捨て新たな改革に乗り出し、伸び悩む業績のテコ入れを図る。

◎新商品の開発が最大の課題。受け身ではなく、こちらから提案型の商品開発を行う。

を推進していきます。

○ トピックス、適時情報

新発売(4~6月)

医薬品 100mlドリンクリニューアル 2アイテム

経口補水液パウダー 1アイテム

○ 業績の概況 (第1四半期、2019年4月~2019年6月)

(千円)

|      | 2016年度    | 2017年度    | 2018年度    | 2019年度    |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 売上高  | 1,402,504 | 1,393,482 | 1,327,384 | 1,349,335 |
| 経常利益 | 23,696    | 23,118    | 6,122     | 18,538    |

### 広貫堂薬品販売 株式会社

○ 事業の概況 (事業運営、業績等の概況)

(財務面)

2019年度第一四半期は売上目標対比102.7%を達成し、営業利益は四半期としては過去最高の1,730万円を確保できました。

これは経営改善と、商品施策が功を奏し「人件費の変動費化」「原価率の圧縮」等が行われた結果です。

(事業運営面)

昨年度より構築し始めた粗利施策によりドリンクの配下アップ、販売面で自社商品の販売誘導により原価率のダウンに繋がりました。また組織体制の変更によりエリア制に移行し、人員の定着、育成を行うというメッセージを全社員に出しています。

○ トピックス、適時情報

2019年5月27日 第一回取締役会開催

2019年6月24日 第15回定時株主総会開催

2019年6月24日 第二回取締役会開催

○ 業績の概況 (第1四半期、2019年4月~2019年6月)

(千円)

|      | 2016年度  | 2017年度  | 2018年度  | 2019年度  |
|------|---------|---------|---------|---------|
| 売上高  | 398,654 | 378,616 | 367,115 | 353,249 |
| 経常利益 | 13,056  | 4,086   | 11,592  | 12,751  |

2019年度  
(第1四半期)

## 広貫堂グループ IR情報

グループ各社

### トキワ広貫堂 株式会社

#### ○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

2019年度第一四半期は売上目標対比104.7%を達成し、営業利益は59万円を確保できました。

(事業運営面)

主力商品である「サンリキソZ5000」の拡売を行いました。希釈飲料「野草発酵」の取り扱いを開始しました。

#### ○ トピックス、適時情報

2019年5月27日 第一回取締役会開催

2019年6月24日 第15回定時株主総会開催

2019年6月24日 第二回取締役会開催

#### ○ 業績の概況 (第1四半期、2019年4月～2019年6月)

(千円)

|      | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|
| 売上高  | 57,924 | 58,247 | 47,232 | 33,528 |
| 経常利益 | 815    | 4,823  | 2,788  | -27    |